



大田原市立図書館 からのお知らせ



大田原図書館 ☎ 0287-23-4560 通年9:00～19:00
黒羽図書館 ☎ 0287-59-0855 平日9:30～18:30 (土・日・祝) 17:30まで
湯津上図書館 ☎ 0287-98-7037 通年9:00～17:00

絵本や紙しばいの読み聞かせ	名称	場所	日時
	ピノキオ おはなし会	大田原図書館 おはなしコーナー	10月4日(土)、18日(土)、 11月8日(土) 14:00～
	こどものつどい 出演：ガールスカウト		10月11日(土)、 11月15日(土) 14:00～
	にじいろ おはなし会	トコトコ大田原 3階つどいの広場	10月27日(火)、 11月24日(火) 10:45～
	おひさま ぽかぽかの会	しんとみ子育て 支援センター	10月9日(金)、 11月13日(金) 11:00～
	コアラ おはなし会	黒羽図書館2階 視聴覚室	10月11日(土)、 11月15日(土) 11:00～

移動図書館 運行日程表

Aコース ▶ 10月7日(水)・21日(水) 11月4日(水)		Bコース ▶ 10月14日(水)・28日(水) 11月11日(水)	
道の駅 那須 与一の郷	10:00～11:00	黒羽・川西 地区公民館	10:00～10:50
須賀川地区 公民館	13:30～14:20	佐良土多目的 交流センター	13:00～13:50
両郷地区 公民館	14:50～15:40	佐久山地区 公民館	14:20～15:10

蔵書点検に伴う臨時休館のお知らせ

【黒羽図書館】11月9日(月)～11日(水)
【大田原図書館・湯津上図書館】11月16日(月)～18日(水)

* イベント情報 *

黒羽図書館人形芝居「ももたろう」

- 日時 10月24日(土) 14:00～15:00
- 場所 黒羽図書館2階 視聴覚室 ●公演 人形劇団くぐつ
- 対象者 幼児・児童・一般 ●定員 80名 ●費用 無料
- 持ち物 靴を入れるビニール袋 ●申し込み 不要

ブックリサイクルフェア

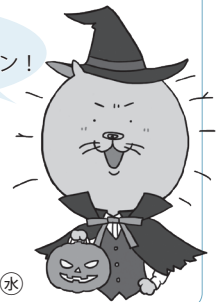
- 日時 10月24日(土) 10:00～15:00
- 場所 トコトコ大田原2階 光庭・3階会議室(荒天時は3階会議室のみ)
- 持ち物 図書持ち帰り用の袋

令和8年度図書館講演会「図書館員と考える整理収納講座」

- 日時 11月7日(土) 14:00～16:00
- 場所 トコトコ大田原3階 視聴覚室
- 講師 北本市立中央図書館 浅野 博美 先生
- 対象者 大人の方 ●定員 30名 ●費用 無料
- 申込方法 10月3日(土)から大田原図書館へ直接または電話で申し込み

大田ワラオです。
ハッピーハロウィン！

移動図書館の運行
情報は公式xから
ご覧ください！



那須野が原ハーモニーホールからのお知らせ



☎ 0287-24-0880

チケット販売情報

シネマ・オルガンコンサート Vol.2

『吸血鬼ノスフェラトゥー 恐怖の交響曲』

- 日時 令和9年2月20日(土) 14:00開演 ●会場 大ホール
- チケット ▶ 全席自由 1,000円(友の会900円)
▶ 小・中学生 500円
- ※小学生以上の入場となります。
- 出演 オルガン:ジャン＝フィリップ・メルカールト
- 友の会優先電話予約 10月15日(土)から
- 一般発売 10月17日(土)から



©BONsense千本義信

児玉麻里&児玉桃 ピアノ・デュオ リサイタル

～2台ピアノで聴く「くるみ割り人形」～

- 日時 令和9年3月13日(土) 14:00開演 ●会場 大ホール
- チケット ▶ 全席指定 3,000円(友の会2,700円)
- ※小学生以上の入場となります。
- 出演 ピアノ:児玉 麻里、児玉 桃
- 曲目 チャイコフスキー:くるみ割り人形 より ほか
- 友の会優先電話予約 11月26日(土)から
- 一般発売 11月28日(土)から



©Carolien Sikkenk

中止のお知らせ

11月14日(土)に開催を予定していた「ハーモニー
ホールフェスティバル① 舞踊のつどい」は、都合により中止となりました。

自然観察館だより

TEL 0287-28-3251



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）

■開館時間…9:30～16:30（入館は16:00まで）

■秋の企画展「昆虫サバイバル大作戦」好評開催中！

秋の企画展「昆虫サバイバル大作戦」を開催中です。昆虫は環境に合わせて姿・行動・戦略を変えて生き延びる「サバイバル」の達人です。そんな昆虫のサバイバルを紹介した企画展は12月6日㊥まで開催していますので、皆さまぜひお立ち寄りください。



■第6回自然観察会「夏の特別企画」開催報告

8月11日、第6回自然観察会を開催しました。今回は大田原市芸術文化研究所 市村所長、日原前所長を講師にお招きして、自然の木や枝などを組み合わせて昆虫などの生き物作りに挑戦しました。事前に用意された材料を前にした時のこどもたちのワクワク感がカメラ越しにも伝わってきました。

参加された方は、それぞれ発想豊かで、ステキな作品に仕上げることができました。



■「自然観察館カブト・クワガタ総選挙」結果発表

6月20日から開催していた夏の企画展「世界のカブト・クワガタ展」は、今年も大盛況のうち9月13日をもって終了しました。その期間に今年は新たな企画を実施し、それは自然観察館で見ることができる「世界のカブト・クワガタ」で一番人気はどのカブト・クワガタかを決める総選挙を行いました。

結果は第1位ヘラクレスオオカブト、第2位ニジイロクワガタ、そして第3位ギラファノコギリクワガタとなりました。やはりヘラクレスオオカブトは圧倒的な人気でした。上位3生体をはじめとしたカブトムシ・クワガタムシの生体は企画展終了後も引き続き展示しています。



■振替休館日のお知らせ

10月20日(火) (10月12日(月)祝)の振替。12日(月)祝は開館

詳細は自然観察館HPをご覧ください

天文館だより

TEL 0287-28-3254



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）

■開館時間…13:30～21:00（入館は20:30まで）

★星空情報★

■星座ってなんだろう？

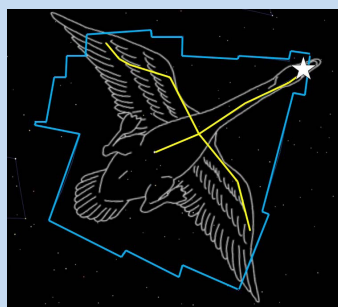
みなさんは「星座」というと、何を思い浮かべますか？星と星を線で結んで、それを何かの形にしたものでしょうか？でも、そうするとどの星座にも属さない星がたくさんできてしまいます。

1930年、国際的な天文会議で「星座は全天を88に分けた区画」と決められました。区画同士は隣り合っているの、目に見えないような暗い星も必ずどれか一つの星座に属します。

宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」に次のような会話があります。『もうこゝらは白鳥区のおしまひです。ごらん下さい。あれが名高いアルビレオの観測所です。』

右図の青い線は「はくちょう座」の区画を示し、黄色い線は星座内の星と星を結んだ線です。『おしまひ』のあたりにはアルビレオがあります。（☆印）

アルビレオは色の違う2つの星から成る天体で、夏の観望時のメインですが、10月中でも頭の真上を羽ばたく白鳥のおしまひのあたりで輝いています。ぜひその姿をご覧ください。



★主なイベント(11月)★

①秋の星座観望会

●日時 11月1日(㊥)、3日(火)祝、5日(木)、6日(金)、10日(火)～15日(㊥)
18:10～21:00

●内容 秋の四辺形を目印にアンドロメダ座やペガサス座などを探します。土星も見られます。



②月のクレーターを見よう

●日時 11月20日(金)～22日(㊥) 18:10～21:00

●内容 月齢12～月齢14の頃の月を観望します。満月前の迫力あるクレーターの姿もご覧いただけます。

③街角観望会

●日時

▶昼の部 11月21日(㊥) 13:30～栃木県なかがわ水遊園
▶夜の部 11月22日(㊥) 18:30～未定

※申し込み不要のため、各会場にそのままお越しください。天文館は開館しています。

④写真撮影会

▶ペルセウス座・カシオペア座 11月7日(㊥) 19:10～21:00

▶月 11月23日(月)祝、25日(水) 20:10～21:00

▶天の川 11月29日(㊥) 19:10～21:00

詳細は天文館HPをご覧ください

桜井女学校と大関和

大関和が看護を学んだ桜井女学校附属看護婦養成所は、明治19年(1886)桜井女学校内に設置された看護婦養成所です。桜井女学校は明治23年(1890)に新栄女学校と合併し、女子学院と名を改め、現在も多くの女子生徒が学んでいます。

昭和3年(1928)に発行された『女子学院五十年史及学窓回想録』には、卒業生らの回想録が掲載されており、和も「過去を辿って」として、養成所からの半生を振り返っています。

回想録によると和は、明治19年12月に入学し1年後に卒業、明治20年(1887)11月から帝国大学医科大学附属第一医院に依託生として桜井女学校の寄宿舎から通学し、翌年11月に卒業しています。第一医院では、乳がんの手術のため入院した三宮八重野夫人の担当となり、責任の重さを感じた和は、「毎朝3時に中央教会堂まで行つては、天職を全うすることが出来るよう神様に祈りをささげ」たそうです。まだ夜も明けぬ暗闇の中、同期の広瀬梅が同行してくれたとも書き添えられています。

養成所、そして第一医院で学んだ日々は、晩年になっても色あせない思い出となっていることがうかがえます。



▲桜井女学校附属看護婦養成所第一期生
(学校法人女子学院所蔵)

曾良句碑「かさねとは」拓本藍染作品

今回は、曾良句碑「かさねとは」拓本藍染作品を紹介します。これは、大田原市実取地内に立つ河合曾良(松尾芭蕉の門人)の句碑「かさねとは八重撫子の名なるべし」の拓本を藍染作品に仕立てたもので、額装されています。本紙の寸法は、縦59.4cm、横72.8cmです。

句碑は、実取の日光北街道(なんじゃもんじゃ通り)沿い、「実取入口」信号から薄葉方面へ約200メートル進んだ所にあります。昭和51年(1976)11月に那須野文学散歩の会が建立したもので、書を担当された同会長蓮実 彊氏は、当館の初代館長も務められました。



この句は、「かわいらしい子供はよく撫子にたとえられるが、この小娘はかさねという名前だそうだから、撫子ならば花びらを八重に重ねた八重撫子の名であろう」、といった意味合いです。「撫子」が夏の季語になっています。

『おくのほそ道』の「那須」の章は、知人を訪ねるため黒羽へと向かう途中の、人里を離れた広い那須野における純朴で人情に厚い農家の男性や可憐な少女「かさね」との出会いなどを記しており、この句は本章に配されているのです。

本作品は、10月24日④～11月8日⑥を会期とする当館テーマ展「句碑拓本で味わう芭蕉と曾良の名句」(当館研修室)において展示しますので、ぜひご覧ください。

●わくわくらんど遊び方●

④⑥⑧および繁忙期		平日	
4クール制		2クール制	
1クール	9:00～10:30	午前の部	9:00～12:30
2クール	11:00～12:30		
3クール	13:00～14:30	午後の部	13:00～16:30
4クール	15:00～16:30		

※整理券(各クール150名)は当日8:50から配布します。

●10/10④～14⑥は、秋休み4クール制です。

※団体利用や親子ふれあいキッチン・親子レクリエーションルームの利用は、電話でお問い合わせください。

●休館日 10/5⑥、11/2⑥、12/7⑥

※最新の開館情報は、トコトコ大田原HPをご覧ください。

トコトコ
大田原HP



Instagram



●遊び場紹介 スネークジャングル●



赤い鉄のパイプが、くねくねと。まるでヘビさんみたいですが、れっきとした遊具。ジャングルジムの仲間みたいなもの。

どこになら手が届くのか、どこになら足が届くのか、自分で考えて、自分でやってみて、進みます。創造力も筋力もアップですね。

ちょうど男の子兄弟が遊んでいましたよ。楽しそう♪

👉スネークジャングルの色を塗り直しました。

🐱イベント予告 未来館感謝祭予定🐱



参加券配布は次のとおりです。

▶10月23日⑤ 午前・午後の部 先着で各30名

▶10月24日④ 各クール先着で各50名

※参加券は入場時の順番にてお渡しします。